

図書だよい

平成 29年11月24日
秋田県立視覚支援学校
図書委員会発行
No.6

あたたかい部屋で本を読もう！

今年のカレンダーも、あと1枚を残すのみとなりました。早いもので
すね。この頃の会話は、「とうとう雪の季節ですね。頑張らないと・・・」
という覚悟めいたものになっています。でも、寒いからこそできる活動や楽しみも
たくさんあります。そんな中、地味ではありますが、冬の読書はいかがでしょうか？
コタツにあたりながら、雪の降る静かな夜にゆったり本を読むのもいいですね！



二十億光年の孤独

谷川俊太郎

人類は小さな球の上で
眠り起きそして働き
ときどき火星に仲間を欲しがったりする

火星人は小さな球の上で

何をしているか 僕は知らない

(あるいはネリリし キルルし ハラウしているか)
しかしときどき地球に仲間を欲しがったりする
それはまったくたしかなことだ

万有引力とは

引き合う孤独の力である

宇宙はひずんでいる

それ故みんなはもとめ合う

宇宙はどんどんふくらんでゆく

それ故みんなは不安である

二十億光年の孤独に

僕は思わずくしゃみをした

「ポケット詩集Ⅱ」より

秋盲祭 2017 図書委員会 『壁新聞』 より転載

◆読書の参考に！

★2017年「本屋大賞」受賞作発表 得点順位

◎大賞 「蜂蜜と遠雷」 恩田 陸 (幻冬舎)

2位 「みかづき」 森 絵都 (集英社)

3位 「罪の声」 塩田 武士 (講談社)

4位 「ツバキ文具店」 小川 糸 (幻冬舎)

5位 「桜風堂ものがたり」 村山 早紀 (PHP研究所)



図書委員によるおすすめの本コーナー 生活情報科の K. Y. さんからです！



よつゆひめ
「夜露姫」

すみれ
みなと 董 著

講談社

場所は平安時代の京の都。主人公は中納言ちゅうなごんの娘。

娘が15歳になったばかりのある日、帝みかどから預かっていた、名笛（すぐれた笛）
が盗難とうなんにあい、家が落ちぶれてしまう。その上、姫が誘拐ゆうかいされてしまった。

さて、盗まれたものは、どこへ？

そして、姫君の運命は？

【みなと 董すみれ】ひとくちメモ

1994年東京生まれ。昨年22歳で第56回講談社児童文学新人賞佳作の「夜露姫」にてデビュー。この物語の続きですが、「姫は、姿を男子に替え、名を夜露と改め盗賊に。美しく鮮やかな京の町に、姫と盗賊が繰り広げる平安ファンタジー」だそうです。この先、気になる方はどうぞ！

H29 中高生ビブリアバトル全県大会終わる！



県民読書の日（11/3）に、イオンモール秋田（御所野店）セントラルコートで行われた全県大会について報告します。

前にもお知らせしましたが、「**ビブリアバトル**」とは、「バトラーと呼ばれる発表者が、それぞれおすすめの本の魅力を5分間で紹介し合い、参加者全員で『一番読みたくなった本』（チャンプ本）を投票で決める書評ゲーム」です。

高校の部には、県内各地区の予選を勝ち抜いた12名の生徒が出場、今年初めて行われた中学校の部には、5人の生徒が出場しました。イオンモールという初めての場所での開催、買い物客も何をしているのかな？と立ち止まって見ている人もいました。そんな中17名の中高生が堂々と自分のおすすめ本を語る姿はとても頼もしく、聴衆のみなさんもぐいぐいとその語りの世界に引き込まれているようでした。

優勝者は次の方々です。二人とも来年東京の全国大会に出場します！

◆高校の部優勝 「**阪急電車**」有川浩 著、秋田南高1年 古谷涼風さん

◆中学の部優勝 「**カフキフ!**」榎田ユウリ著、同校中等部2年 菅原愛美さん